

令和 9 年 度
(2027年度)

学校推薦型選抜（女子枠） 学生募集要項

横浜国立大学理工学部

注意

この募集要項は、学校推薦型選抜（女子枠）【数物・電子情報系学科 電子情報システム EP】用の募集要項です。

学校推薦型選抜（一般枠）は別の募集要項です。なお、化学・生命系学科を志望する場合は（一般枠）での出願になります。

目 次

学校推薦型選抜（女子枠）日程の概要	1
横浜国立大学入学者受入方針（アドミッションポリシー）	2
1. 募集人員	3
2. 出願資格	3
3. 出願手続	4
4. 入学検定料	5
5. 出願及び受験にあたっての注意事項	6
6. 入学者選抜方法	8
7. 選抜期日及び試験場	8
8. 合格者発表	8
9. 入学手続	9
10. 試験当日に欠席した場合及び不合格となった場合に備えて	9
11. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の配慮申請	10
12. 個人情報の取り扱いについて	10
入学料及び授業料の免除・徴収猶予制度	12
学生の住居施設	13
入学検定料 コンビニ支払方法のご案内	17
交通案内図	18
キャンパス案内図	20

<添付様式>

出願の際には、以下の様式を本学ウェブサイトよりダウンロードおよび印刷したうえで使用してください。様式の印刷は、「A4 サイズ」の「白色の用紙」に「片面カラー印刷」とします。指定の方法以外で印刷した書類は一切受け付けません。

- ①出願用宛名ラベル
- ②出願書類等送付内訳書
- ③志願票
- ④受験票・写真票
- ⑤推薦書 <数物・電子情報系学科（電子情報システム教育プログラム）>
- ⑥入学確約書
- ⑦入学検定料収納証明書等貼付用紙
- ⑧住所・氏名記入シート

学校推薦型選抜（女子枠）

【注意】学校推薦型選抜（一般枠）とは出願期間、選抜日等の選抜日程が異なります。

日程の概要

（大学入学共通テストを課さない）



出願書類受付期間

令和8年（2026年）11月3日（火）～11月9日（月）

選抜期日

令和8年（2026年）11月21日（土）

合格発表

令和8年（2026年）12月8日（火） 12時頃

入学手続受付期間

令和8年（2026年）12月9日（水）～12月15日（火）

●横浜国立大学（YNU）入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【横浜国立大学（YNU）が求める学生像】

YNUは、4つの実践的「知」すなわち「知識・教養」「思考力」「コミュニケーション力」「倫理観・責任感」を身に付けた人材の育成を目指す。よって、自然に恵まれた常盤台キャンパスで学問を学び、世界中からの友と語らい、柔軟な発想と主体的・創造的な課題探究・解決能力を身に付け、社会のリーダーとしてグローバルな共生社会への貢献を目指す次に示す人の入学を求める。

- 入学後の修学に必要な幅広い基礎学力を備え、確かな知識や技能を身に付けたい人
- 知的好奇心や科学的探究心を持ち、新たな発見やアイデアを創造する思考力や判断力を獲得したい人
- 社会が直面する諸課題を解決するために、多様な人々と協働して主体的に社会へ参画する強い意志と責任感を持ちたい人
- 国境を超えたグローバル時代において、外国人学生と共にコミュニケーション力を高め、世界を舞台に発信・飛躍したい人
- 大学院に進学し、さらに高度の知識・技能を身に付け、高度専門職業人として社会に貢献したい人

●理工学部の入学者受入方針

【理工学部が求める学生像】

地球規模の環境問題など社会の要請を把握し、自然科学の真理を探究し、産業を発展させ、輝ける未来を切り開くために研究者・技術者の果たすべき役割はより大きくなっている。そこで理工学部では、実践的学術の国際拠点を目指した教育を実施し、自らの専門分野における専門能力と高い倫理性とともにグローバル適用力を備え、広く科学技術に目を向ける進取の精神に富む人材の育成を目指す。よって次に示す人の入学を求める。

- 自然科学の真理探究や独創的なものづくりを通して、自ら成長・発展しようとするチャレンジ精神にあふれ、新しい時代に対応できる理工系のセンスを磨き、国際的視野を持って多様性を尊重し世の中への貢献を志す人

●学校推薦型選抜を実施する学科及び教育プログラムの入学者受入方針

◎数物・電子情報系学科が求める学生像

- 数学、物理の基本原理を深く理解し、新しい創造的な科学や技術を創出しようとする気概があつて、理工学の諸分野で国内外を問わず幅広く活躍して豊かな未来を作り出そうという意欲に満ちあふれた人
- 数学、物理、光や電気・電子、情報について強い関心や高い能力を持つ人

<電子情報システム教育プログラム>

- 電気・電子・通信・情報工学の分野に興味があり、これらの分野の研究者・技術者として、新しい創造的な科学や技術を創出しようとする意欲がある人
- 電気・電子・通信・情報工学の分野で、国内外を問わず幅広く活躍して豊かな未来を作り出そうという意欲がある人
- 電気・電子・通信・情報工学の分野の研究者・科学者として、得られた知見を主体的に社会に還元することに意欲がある人
- 電気・電子・通信・情報工学の高い専門性に加え、柔軟性、想像力、実践力、社会とのコミュニケーション力を身に付け、多様な視点に基づいて、複雑化する社会の課題解決に貢献することに意欲のある人

令和9年度（2027年度） 横浜国立大学理工学部

学校推薦型選抜（女子枠）学生募集要項

この募集要項は、学校推薦型選抜（女子枠）【数物・電子情報系学科 電子情報システム EP】用の募集要項です。

学校推薦型選抜（一般枠）は別の募集要項です。

1. 募集人員

<女子枠>

学科	教育プログラム	募集人員
数物・電子情報系学科	電子情報システム教育プログラム	8名

[注1] 選抜の結果によっては、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

[注2] 機械・材料・海洋系学科及び化学・生命系学科の全教育プログラム、数物・電子情報系学科 数理科学教育プログラム、物理工学教育プログラム、情報工学教育プログラムでは学校推薦型選抜（女子枠）の募集を行いません。

[注3] 【化学・生命系学科 化学教育プログラム、化学応用教育プログラム、バイオ教育プログラム】及び【数物・電子情報系学科 電子情報システム教育プログラム】は、学校推薦型選抜（一般枠）を募集しています。詳細は、「学校推薦型選抜（一般枠）学生募集要項」を別途参照してください。

[注4] 1校当たり4名まで推薦することができます。

※学校推薦型選抜（一般枠）の推薦人数は含みません。

[注5] 学校推薦型選抜（女子枠）【電子情報システム教育プログラム】に合格とならなかった場合は、学校推薦型選抜（一般枠）【電子情報システム教育プログラム】への出願が可能です。（一般枠）へ出願する場合、新たに検定料が必要です。

2. 出願資格

次の基礎資格を有し、かつ、要件を満たす者

【基礎資格】

出身学校長の推薦を受け、次の1または2に該当する者

1. 高等学校（特別支援学校の高等部を含む）若しくは中等教育学校を令和8年（2026年）4月から令和9年（2027年）3月までに卒業（修了）または卒業（修了）見込みの者
2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を令和8年（2026年）4月から令和9年（2027年）3月までに修了または修了見込みの者

【要件】

次の(1)から(5)のすべてに該当する者

- (1) 戸籍上の性別が「女性」である者
- (2) 出身学校長が人物、能力等について責任をもって推薦できる者
- (3) 調査書の全体の学習成績の状況が 4.0 以上の者、もしくは、調査書の国語・数学・理科・外国語において学習成績の状況の平均が 4.2 以上（注①）（小数点以下第 2 位を四捨五入）の者
- (4) 出身学校において「数学Ⅲ」と「数学 C」および「物理」、「化学」、「生物」から 2 科目以上履修した者
- (5) 合格した場合には入学の確約ができる者

注① 例：全体の学習成績の状況が 3.9 だが、国語 3.4、数学 4.5、理科 4.5、外国語 4.2 の場合、国語、数学、理科、外国語の学習成績の状況の平均が 4.15 のため、出願資格があります。

3. 出願手続

- (1) 出願期間

令和 8 年（2026 年）11 月 3 日（火）～11 月 9 日（月）まで必着

（注）上記出願期間内に必着するように郵便局の窓口から発送してください。ただし、締切日〔11 月 9 日（月）〕を過ぎて到着した出願書類のうち、令和 8 年（2026 年）11 月 6 日（金）までの発信局消印のある書留速達郵便に限り受理します。

（注）学校推薦型選抜（一般枠）とは出願期間が異なります。

- (2) 出願方法

志願者の在籍する学校長が出願書類を取り揃え、本学所定の「出願用宛名ラベル」を貼り付けた角形 2 号の封筒を使用して、書留速達で郵送してください（出願方法は郵送に限る）。

なお、同一の学校から複数名出願する場合も、志願者ごとに別の封筒を使用して郵送してください。

- (3) 出願書類等

下表の①、②、④、⑤、⑥、⑧及び「出願用宛名ラベル」、「出願書類等送付内訳書」の書類 8 点は、本学ウェブサイトの募集要項一覧ページより様式データをダウンロードし、A4 サイズで白色の用紙に片面カラー印刷したうえで、書類を作成・提出してください。

① 志願票 (要印刷・A4 1 枚)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を記入してください。
② 受験票・写真票 (要印刷・A4)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を記入し、出願日前 3 か月以内に撮影した上半身無帽・正面向きで同一の写真（縦 4 cm×横 3 cm）を受験票・写真票の所定欄に貼付してください（顔写真については、アプリ等で加工・修正を施したものは使用できません）。なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼付してください。

③ 調査書	文部科学省の定めた様式により出身学校長が作成し、厳封してください。※被災その他の事情により、調査書が得られない場合には、出願期間前に理工学部入試係（連絡先はP.21）までご相談ください。
④ 推薦書 (要印刷・A4 3 枚)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、記入上の注意に従い出身学校長が作成し、厳封してください。
⑤ 入学確約書 (要印刷・A4)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を記入してください。
⑥ 入学検定料収納 証明書等貼付用紙 (要印刷・A4)	i 払込金額 17,000 円 ii 払込期間 出願期間に間に合うように払い込んでください。 出願期間の 3 週間前からお支払いいただけます。 iii 払込方法 日本国内のコンビニエンスストアで支払 注 1：入学検定料に関する詳細については、「4. 入学検定料」を参照してください。 注 2：本学では、災害等で被災した受験生の進学のを確保する観点から、本学入学者選抜試験において、出願に際し入学検定料免除の特別措置を行います。詳細は本学ウェブサイトを確認してください。 注 3：学校推薦型選抜（一般枠）【電子情報システム教育プログラム】に出願する場合は、別途検定料が必要です。
⑦ 返信用封筒 (2 通)	i 長形 3 号（縦 23.5 cm×横 12 cm）の封筒 2 通（本人宛、出身学校長宛）を準備ください。 ii 本人宛 1 通に <u>410 円分</u>の切手を貼付、住所・氏名を記入してください。 iii 出身学校長宛 1 通に切手貼付不要、学校所在住所・学校名を記入してください。
⑧ 住所・氏名記入 シート (要印刷・A4)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、本人宛の住所・氏名を正確に記入してください。宛名下部の「様」は消さないでください。

4. 入学検定料

(1) 入学検定料の払込について

- ① 払込金額：17,000 円
- ② 払込期間：出願期間に間に合うように払い込んでください。
出願期間の 3 週間前からお支払いいただけます。
- ③ 払込方法：「入学検定料 コンビニ支払方法のご案内」で指定されている日本国内のコンビニエンスストアで払込を行ってください。店内にある情報端末を操作のうえ、必ずレジにてお支払ください。
※支払方法は、「入学検定料 コンビニ支払方法のご案内」を参照してください。
※払込時に別途必要な払込手数料は、志願者本人の負担となります。

- ④ 提出書類：支払いを行ったコンビニエンスストアで発行された下記の書類を、本学ウェブサイトよりダウンロードした「入学検定料収納証明書等貼付用紙」の所定枠内に貼り付けて提出してください。

1. 「セブン-イレブン」で支払った場合：

「取扱明細書」の「収納証明書」部分（切り取って貼り付けてください）

2. 「ローソン」または「ミニストップ」で支払った場合：

「払込受領証」の「収納証明書」部分（切り取って貼り付けてください）

3. 「ファミリーマート」で支払った場合：

レシート（受領書）（コピーして原本を貼り付けて提出し、コピーは手元に保管してください）

(2) 入学検定料の返還について

払込済の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

① 入学検定料の返還請求ができる場合

ア. 入学検定料を払い込んだが横浜国立大学理工学部学校推薦型選抜(女子枠)に出願しなかった場合

イ. 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

ウ. 出願書類等の不備により出願が受理されなかった場合

② 返還する検定料の金額

志願者の申し出により17,000円を返還します。

※日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料は志願者負担となります。

③ 返還請求の方法

＜「4. (2) ① ア、イ」に該当する場合＞

理工学部入試係（連絡先はP.21）に連絡してください。連絡があった後に「検定料返還請求書」をお送りしますので、必要事項を記入のうえ郵送してください。

＜「4. (2) ① ウ」に該当する場合＞

出願書類返却時に「検定料返還請求書」を同送しますので、必要事項を記入のうえ郵送してください。

5. 出願及び受験にあたっての注意事項

- (1) 国公立大学の学校推薦型選抜に出願できるのは1つの大学、学部に限られています。ただし、学校推薦型選抜（女子枠）【電子情報システム教育プログラム】に合格とならなかった場合は、学校推薦型選抜（一般枠）【電子情報システム教育プログラム】に限り出願が可能です。
- (2) 出願書類等で厳封するよう指示があるものは、必ず出身学校長により厳封した状態で提出してください。厳封されていない場合には受理しません。
- (3) 出願後の書類内容の変更は認めません。
- (4) 出願にあたっては、提出書類に不備のないよう十分に注意してください。出願書類等に不備がある場合は受理できません。なお、受理された出願書類等は一切返却しません。

(5) 以下の行為は、不正行為となります。不正行為があった場合は、直ちに受験を中止させ、退場の措置をとり、以後の受験を認めません。また、すでに受験した教科の成績は無効とします。

①カンニングをすること。また、他の受験者に答えを教える等カンニングの手助けをすること。

②試験時間中に、携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）・タブレット端末・電子辞書・IC レコーダー・イヤホン・音楽プレーヤー等の電子機器類や定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙等の補助具、教科書・参考書・辞書等の書籍類等を使用すること（使用を許可された場合を除く）。

※通信機能のある電子機器類（携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）・タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。）。

(6) 以下の行為は、不正行為となることがあります。不正行為と認定された場合の取扱いは、上記(5)と同じです。

①試験時間中に、電子辞書・IC レコーダー・イヤホン・音楽プレーヤー等の電子機器類や定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙等の補助具、教科書・参考書・辞書等の書籍類等をカバンの中にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること（使用を許可された場合を除く）。

※通信機能のある電子機器類（携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）・タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。）。

②試験場、試験室及び控室において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。

③試験場、試験室及び控室において、監督者等の指示に従わないこと。

④その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(7) 試験の実施に影響を与えるおそれがある場合や不正行為が疑われる場合に、監督者等が所持品を確認することがあります。

(8) 試験当日は、身分証明書（生徒証・学生証・マイナンバーカード・パスポート・運転免許証・在留カード等（氏名及び生年月日の記載があり、顔写真付きで、試験日において有効なもの。））の持参を必須とします。不正行為が疑われる場合や受験票を持参し忘れた場合など、本人確認のために提示を求めることがあります。

(9) 出願書類等に虚偽の申請、顔写真の加工、不正等の事実が判明した場合や、試験中の不正行為が判明した場合は、入学後でも入学の許可を取り消すことがあります。また、不正行為の態様によっては、警察に被害届を提出する場合があります。

(10) 出願書類の記載内容を精査するため、追加書類の提出を求めることがあります。

(11) 出願後に「連絡先」を変更した場合は、理工学部入試係（連絡先はP.21）までご連絡ください。

(12) 出願書類を受理した者に対して、出願受付期間終了後「受験票」を郵送します。令和8年（2026年）11月16日（月）までに到着しない場合は、理工学部入試係（連絡先はP.21）までお問い合わせください。

- (13) 出願の際に登録する氏名はなるべく常用漢字を使用してください。常用漢字以外を使用した場合、コンピュータで表記できない場合があります。その場合、合格通知書および入学許可書には、出願時に登録した氏名と異なる漢字に置き換えることがあります。

6. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、推薦書・調査書・面接及び口頭試問によって行います。

なお、大学入学共通テストは課しません。

【面接・口頭試問の内容】

面接	複数の面接員による個人面接として、志望動機、電気・電子・通信・情報工学などに関する興味、これらの分野の研究者、技術者として、新しい創造的な科学や、高度情報化社会を支える先端的技术を創出しようとする意欲、数学・理科および英語に関する基礎知識、健全な大学生活を送るうえでの適性、入学後の抱負などを評価します。さらに、将来、女性研究者・技術者として社会においてどのような役割を果たしていきたいかという将来のビジョンや意欲も評価します。
口頭試問	複数の面接員による口頭試問として、理工学的考えに基づく論理的思考力、理解力、表現力も審査し、今まで学んできた数学、理科などを活用した理工学的な考え方、電子情報システム教育プログラムに対する興味、知識や考え方を他者へ合理的に説明できる能力を評価します。

7. 選抜期日及び試験場

令和8年(2026年)11月21日(土)、横浜国立大学理工学部で面接・口頭試問を実施します。集合時間及び集合場所の詳細は、受験票とともに送付する書類にて案内します。

8. 合格者発表

合格者発表日：令和8年(2026年)12月8日(火)12時頃

本学ウェブサイトには合格者受験番号を掲載するとともに、合格者へ合格通知書及び入学手続書類等を郵送します。

<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html>

※ 在籍学校長には、合否結果を郵送にて通知します。

※ ウェブサイトでの掲載期間は、合格者発表日から概ね4日間程度とします。

※ 電話による合否結果の問い合わせには一切応じません。

9. 入学手続

合格通知を受けた者は、以下の期間内に入学手続を行ってください。期間内に入学手続を行わない場合は入学を許可しません。

(1) 入学手続期間

令和8年(2026年)12月9日(水)～12月15日(火)まで必着

※ 合格者には、合格通知書とともに入学手続書類等を送付します。入学手続の詳細は、同封される入学手続の案内資料で確認してください。

【入学手続時に必要な費用】 入学料 282,000 円〔現行〕

【入学後に必要な費用】 授業料 半期分 267,900 円〔現行〕(年額 535,800 円)

(注1) 入学料及び授業料は改定される場合があります。

(注2) 在学中に授業料の改定が行われた場合には、新授業料を適用します。

(注3) 入学料・授業料以外の諸経費として、学生教育研究災害傷害保険料、TOEFL-ITP 受験料(必修英語科目の習熟度別クラス編成および単位認定に利用)、校友会費・同窓会費の納付についての案内を、入学手続時にお知らせします。

(注4) 入学手続完了者が事情により入学辞退した場合、いかなる理由があっても入学料は返還できません。

(2) 入学手続に関する留意事項

- ① 合格者が入学手続を完了したときは、本学及び他の国公立大学・学部的一般選抜を受験しても合格者とはなりません。
- ② 合格者が特別の事情により入学を辞退する場合は、推薦した学校長から「推薦入学辞退願」(任意様式)を令和9年(2027年)2月17日(水)までに、横浜国立大学長に提出し、その許可を得た場合に限り入学辞退が認められます。この手続きをとらずに、出願済みの他の国公立大学・学部を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。
- ③ 入学又は入学辞退のいずれの手続も行わないままとすることがないように注意してください。

10. 試験当日に欠席した場合及び不合格となった場合に備えて

学校推薦型選抜(女子枠)【電子情報システム教育プログラム】に合格とならなかった場合は、学校推薦型選抜(一般枠)【電子情報システム教育プログラム】へ出願することができます。

また、試験当日に欠席した場合や不合格になった場合に備えて、国公立大学的一般選抜を受験しようとする者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「中期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つの合計三つの大学・学部に出願することができます(独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く)。その際、大学入学共通テストの指定教科・科目の受験等志望する各大学・学部の出願要件に留意してください。

1 1. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の配慮申請

心身の障がい等（視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱、発達障がい、その他）により受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、次の(1)～(3)の内容を確認したうえで、様式例を参考にして配慮申請書を作成し、理工学部入試係へ提出してください。

- (1) 原則として出願前に申し出てください。配慮申請をしても、本学への出願が義務づけられるわけではありません。
- (2) 出願後でも申請を受け付けます。不慮の事故等により配慮が必要となった場合は、速やかに申し出てください。
- (3) 申請の内容や時期によっては、希望通りに配慮ができない場合や、出願期間終了時までには配慮事項を決定できない場合があります。可能な限り早い時期に申し出てください。

(配慮申請書様式例 (A4 判縦))

横浜国立大学長 殿 フリガナ 氏 名 生年月日 住 所 〒 電話番号 E-mail 横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり配慮を申請します。 記 1. 志望する学部・学科・教育プログラム(EP) 2. 出願を予定している入試・日程 3. 障がい等の種類・程度 4. 受験上の配慮を希望する事項・内容 5. 修学上の配慮を希望する事項・内容 6. 出身学校在学中にとられていた配慮事項・内容 ※定期試験等についても記入 7. その他 (添付書類) 医師の診断書 (原本またはコピー) その他参考資料	令和 年 月 日
--	-----------------

(申請書提出先・問い合わせ先)

〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台 79-5 横浜国立大学理工学部入試係
TEL. 045-339-3821 FAX. 045-339-3820

1 2. 個人情報の取り扱いについて

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人横浜国立大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

- (1) 志願者の入学試験成績及び出願書類等に記載された個人情報については、本学入学者選抜に係る用途の他、以下の目的のために利用します。

- ①合格者への連絡業務（奨学金や保険等に係る福利厚生関係資料や入学後の行事等に関する資料の送付、生協資料の送付）及び入学手続業務
- ②入学後のクラス編成及び各種制度の対象者本人の申請に基づく入学料免除・授業料免除等の福利厚生事業
- ③入学後の教務関係（学籍管理、修学指導等）
- ④本学における広報・諸調査・研究（入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・分析を含む）
- ⑤入学者の個人情報について本学関連団体である校友会及び同窓会の入会手続きに必要な範囲で提供する場合があります。

調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。

それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。

- (2) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- (3) 上記(1)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。
受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

入学料及び授業料の免除・徴収猶予制度

本学における入学料及び授業料の減免は、原則として（独）日本学生支援機構による「高等教育の修学支援新制度」に基づき支援を行います。

「高等教育の修学支援新制度」とは、意欲と能力のある若者が経済的理由により進学及び修学の継続を断念することのないよう、住民税非課税世帯やそれに準ずる世帯および多子世帯（扶養する子どもが3人以上いる世帯）の学部生（留学生を除く）を対象として、以下の支援を行うものです。

- 「給付奨学金」 ※原則として返還不要
- 「入学料減免」 ※新入生のみ（1回限り）
- 「授業料減免」

「高等教育の修学支援新制度」による支援を希望する場合、「給付奨学金」に申し込むことで、「入学料減免」「授業料減免」の支援も受けることができます。学業成績・学修意欲等に係る基準、家計の経済状況（マイナンバーに紐づく公的な所得情報で審査）に係る基準、その他の基準（大学等への入学時期等、在留資格等の基準）を全て満たす学生全員が支援を受けられます。

令和7年度（2025年度）から始まった多子世帯（扶養する子どもの数が3人以上いる世帯）を対象とした授業料等無償化の制度も、この「給付奨学金」の一環として実施されますので、多子世帯に該当する方でこの支援を希望する場合、「給付奨学金」に申し込む必要があります。なお、多子世帯の学生は所得の制限なく「入学料減免」「授業料減免」の支援が受けられます。（ただし、学業成績・学修意欲等に係る基準、大学等への入学時期等、在留資格等のその他の基準は満たす必要があります。）

「給付奨学金」に申し込む場合（大学入学後の申し込みを検討している場合、高等学校等在学中に「予約採用」の手続きを行っている場合等も含む）、入学料・授業料の納付期日が免除結果発表（入学後の7月末頃予定）後まで猶予されます。入学手続時には入学料免除・徴収猶予への仮申請を行い、入学料を納付せず入学手続を完了させてください。詳細は合格者へ案内する入学手続書類にてお知らせします。（ただし、入学料免除・徴収猶予の仮申請手続を行って入学料を納付せず入学手続を完了させた後に、他大学へ進学する等の理由で本学への入学の辞退を希望する場合、入学辞退を申し出た時点で入学料免除・徴収猶予への仮申請は無効となり、入学料未納者として入学料の納付義務が生じます。）

本学における「高等教育の修学支援新制度」の申請時期、申請方法等の詳細は合格者へ案内する入学手続書類にてお知らせします。

なお、各制度の詳細は以下のウェブサイト等にてご確認ください。

○高等教育の修学支援新制度【文部科学省ウェブサイト】 https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm
○高等教育の修学支援新制度【（独）日本学生支援機構（JASSO）ウェブサイト】 https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html
○進学資金シミュレーター【（独）日本学生支援機構（JASSO）ウェブサイト】 （給付奨学金の該当区分や支援額についてシミュレーションすることができます） https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/
○（参考）横浜国立大学独自の入学料／授業料免除・徴収猶予【横浜国立大学 学生支援課ウェブサイト】 https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/expense/tuition/

本件問い合わせ先

学務・国際戦略部 学生支援課 経済支援係（学生センター2階①窓口）

窓口時間：8：30～12：45／13：45～17：00（土・日・祝日除く）

TEL：045-339-3112（日本学生支援機構奨学金）3113（入学料／授業料免除・徴収猶予）

メール：gakusei.keizai@ynu.ac.jp

※出願や合格発表より前に入居申請手続きが必要となる場合があります。
申請期間の詳細は、各寮のウェブサイトを確認するか、各「お問い合わせ先」に確認してください。

1. 学生寮について

横浜国立大学には、学生生活をサポートする3つの学生寮があります。「峰沢国際交流会館」、「常盤台インターナショナルレジデンス」、「大岡インターナショナルレジデンス」は、日本人学生と外国人留学生が共同生活を通して異文化交流を体験できる寮です。峰沢国際交流会館は横浜国立大学学務・国際戦略部学生支援課が、常盤台インターナショナルレジデンスと大岡インターナショナルレジデンスは民間会社が管理運営をしています。なお、記載されている寄宿料・共益費の金額は改定する場合があります。

(1) 峰沢国際交流会館

キャンパス至近の寮。東通用門から徒歩5分。日本人222名、外国人留学生110名が居住可能。
居住棟:A棟(男子:1・2階62室、女子:3・4階58室)、B棟(男子棟、5階建、140室)、C棟(女子棟、3階建、72室)
共用棟:3階建

居住棟	居室	全室個室、ベッド、机、デスクライト、椅子、エアコン、ユニット型洗面・トイレ、ブラインド、電話端子、テレビ共聴アンテナ端子、インターネット
	共通施設	補食室(流し台、ガスコンロ、食器棚、瞬間湯沸器、電子レンジ、トースター、冷蔵庫)、シャワー室、郵便受け、自動販売機(B棟のみ)
共用棟	1階	交流室、男子洗濯室(コイン式)、女子洗濯室(コイン式)、自動販売機
	2階	事務室、ホール
	3階	会議室、ラウンジ、ホール

【日本人学生】

- ① 入居資格: 本学の学部・大学院に在学する正規生
*既に峰沢国際交流会館に2年間入居した者は除く。
- ② 入居期間: 2年以内
- ③ 選考・決定方法: 2026年10月または2027年4月入学生で本学が定める収入基準を下回り、かつ、通学所要時間が1時間30分以上の者を優先して選考を行います。
入居有資格者の応募が入居定員を超える場合は、抽選を行います。
入居当選発表は、一般入試前期日程及び後期日程の合格発表日に学生支援課ウェブサイトで行います。
*収入基準を上回る者でも申請可能です。
*優先順位等の選考基準については募集要項で確認してください。



- ④ 入居者の経費負担: 電気、水道、ガス等の料金は別途負担

部屋の種類	寄宿料(月額)	共益費	合計
単身室(12㎡)	5,700円	入居月以外: 月額 6,000円	入居月以外: 月額 11,700円
		入居月のみ: 23,600円	入居月のみ: 29,300円

*入居月は共益費が6,000円+退去時清掃費20,000円の徴収となります。

- ⑤ 募集要項配付・申請受付期間

配付期間: 2027年2月上旬発表予定

・学生支援課ウェブサイトからダウンロード <https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/>

受付期間: 2027年2月上旬~2月中旬 *出願・合格発表前でも、左記期間内に申請が必要です。

応募は原則、ウェブ申請とします。

*詳細は募集要項で確認してください。

*インターネットが利用できない場合は、下記の【峰沢国際交流会館に関するお問い合わせ先】まで連絡してください。

【外国人留学生】

- ① 入居資格: 本学に学部生・大学院生・研究生・特別聴講学生・特別研究学生として在学・在籍する外国人留学生
(2027 年 4 月入学予定者を含む)

***既に峰沢国際交流会館または留学生会館(2026 年 3 月運用停止)に合計2年間入居した者は除く。**

- ② 入居期間: 1 年以内(留学生会館(2026 年 3 月運用停止)と合算)

ただし、空室がある場合に限り、2 年目の入居が許可される場合があります。

- ③ 選考・決定方法: 応募者多数の場合、抽選を行います。

抽選結果発表は 2 月中旬頃に学生支援課ウェブサイトで行います。

***優先順位等の選考基準については外国人留学生用の募集要項で確認してください。**



- ④ 入居者の経費負担: 電気、水道、ガス等の料金は別途負担

部屋の種類	寄宿料(月額)	共益費	合計
単身室(12 m ²)	5,700 円	入居月以外: 月額 6,000 円	入居月以外: 月額 11,700 円
		入居月のみ: 23,600 円	入居月のみ: 29,300 円

***入居月は共益費が 6,000 円+退去時清掃費 20,000 円の徴収となります。**

- ⑤ 募集要項配付・申請受付期間

配付期間: 2027 年 1 月中旬発表予定

・学生支援課ウェブサイトからダウンロード <https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/dormitory/>

受付期間: 2027 年 1 月中旬～1 月下旬 ***出願・合格発表以前でも、左記期間内に申請が必要です。**

応募は原則、ウェブ申請とします。

***詳細は募集要項で確認してください。**

***インターネットが利用できない場合は、下記の【峰沢国際交流会館に関するお問い合わせ先】まで連絡してください。**

【峰沢国際交流会館に関するお問い合わせ先】

横浜国立大学 学務・国際戦略部 学生支援課 学生支援係

TEL: 045-339-3190 Email: gakusei.gakusei@ynu.ac.jp

〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台 79-8



(2) 常盤台インターナショナルレジデンス【日本人学生・外国人留学生】

2019 年春に開館した常盤台キャンパス内にある新しい学生寮です。

部屋のタイプは、共同生活を通じ、多様な文化体験ができるシェアユニットタイプ（学生 8 人が共同生活）とプライベートタイプ（完全個室）があります。いずれも建物内で男女用エリアに分かれています。

住居	シェアユニット 112 戸 (8.25~8.84 m ²)	【共用部】 リビング、キッチン、シャワー、トイレ、洗面台、エアコン、TV、本棚、炊飯器、ダイニングテーブル、チェア、電子レンジ、冷蔵庫、食器棚、電気ケトル 【居室(個室)】 ベッド、デスク、イス、冷蔵庫、クローゼット、デスクランプ、エアコン、天井照明
	プライベート 166 戸 (16.20~16.74 m ²)	ミニキッチン、シャワー、トイレ、洗面台、エアコン、ベッド、デスク、イス、冷蔵庫、クローゼット、洗濯機置き場（洗濯機は付いていません）、デスクランプ、天井照明
共用部	交流スペース、コインランドリー、駐輪場、バイク置場、防犯カメラ、エレベーター5 基	

① 入居資格:2027 年 4 月に学部・大学院に入学および在籍している日本人学生、外国人留学生

② 入居期間:最長で修業年限までの年数内

③ 選考・決定方法:2027 年 2 月頃ウェブサイトで発表

④ 入居者の負担額

部屋の種類	賃料(月額)	共益費(月額)	水道光熱費(月額) *電気・ガス・水道インターネット代含	入居一時金	再契約時 事務手数料
シェアユニット	38,000 円	7,000 円	15,510 円(税込)	66,000 円(税込)	16,500 円(税込)
プライベート	51,000 円	7,000 円	15,510 円(税込)	66,000 円(税込)	16,500 円(税込)

⑤ 募集要項配付・申請受付期間 2027 年 2 月発表予定

配付:常盤台インターナショナルレジデンスウェブサイト <https://tokiwadai-ir.jp>

⑥ お問い合わせ先 常盤台インターナショナルレジデンス管理事務所

TEL:045-900-1451 Email:tokiwadai@japt.co.jp

〒240-0067 横浜市保土ケ谷区常盤台 79-9

<https://tokiwadai-ir.jp/>



(3)大岡インターナショナルレジデンス【日本人学生・外国人留学生】

2010 年 7 月に開館した外国人留学生、日本人学生、外国人研究者、大学教職員が居住する、異文化共生ハウス。大学までの通学時間は約 1 時間。

建物 1 階にはコンビニエンスストアが入っており、地下鉄「弘明寺」駅および弘明寺商店街まで徒歩 3 分。

ワンルームは1~4 階が男子用、5・6 階が女子用。1K は 1~5 階で男女混合となっています。

住居	ワンルーム 252 戸 (12.26~12.55 m ²)	ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫など ※キッチン、シャワー、ランドリーは共同になります
	1K 室 26 戸 (28.63~28.76 m ²)	ベッド、デスク、イス、デスクランプ、クローゼット、トイレ、洗面台、天井照明、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、浴室、キッチンなど
共用部	カルチャーホール、各階キッチンラウンジ、各階シャワー・ランドリー室、喫煙所、駐輪場、バイク置場、1F コンビニ、オートロック、防犯カメラ、エレベーター2 基など	

① 入居資格:2027 年 4 月に学部・大学院に入学および在籍している日本人学生、外国人留学生

② 入居期間:最長で修業年限までの年数内

③ 選考・決定方法:申込順(地理的状況、収入基準による選考基準無し、定員になり次第応募締切)

***詳細は 2027 年 2 月頃発表**

④ 入居者の負担額

部屋の種類	賃料(月額)	共益費(月額)	入居一時金	再契約時 事務手数料
ワンルーム	37,000 円	12,000 円*インターネット代・水道代含	66,000 円(税込)	16,500 円(税込)
1K	67,000 円	7,700 円*インターネット代含	66,000 円(税込)	16,500 円(税込)

(ワンルーム):電気代、コインランドリー・シャワー代は別途負担

(1 K):電気代、ガス代、水道代は別途負担

⑤ 募集要項配付・申請受付期間 2027 年 2 月発表予定

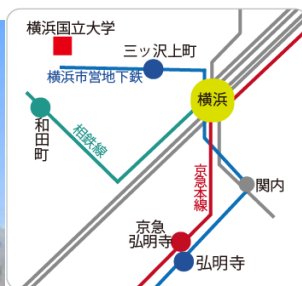
配付:大岡インターナショナルレジデンスウェブサイト <https://int-residence.jp>

⑥ お問い合わせ先 大岡インターナショナルレジデンス管理事務所

TEL:045-712-8870 Email:residence@japt.co.jp

〒232-0061 横浜市南区大岡 2-31-2

<http://www.int-residence.jp/>



2. 下宿・アパート等について

民間の下宿・アパート等を希望している方(学生寮の入居選考から外れた者を含む)のために、横浜国立大学生生活協同組合が学生生活に適した物件を紹介しています。

・資料請求・お問い合わせ先 横浜国立大学生生活協同組合

TEL:045-331-5217

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-10

ウェブサイト:<https://www.univcoop.jp/ynu/index.html>

<https://sumai.ynu-coop.jp>

(横浜国立大学生協 物件情報検索サイト)

<https://www.univcoop.jp/ynu/index.html>



<https://sumai.ynu-coop.jp/>



入学検定料 コンビニ支払方法のご案内

入学検定料をコンビニエンスストアにて払い込む場合は、
下記のコンビニ端末を操作の上、レジにてお支払いください。

1 お申込み

セブン-イレブン マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp>

最寄りの「セブン-イレブン」にある
「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「学び・教育」より
お申込みください。



学び・教育

入学検定料等支払



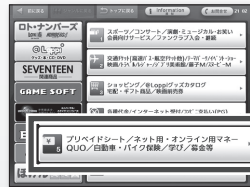
<https://www.lawson.co.jp>

<https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある
「Loppi」へ。



TOP画面の「各種サービスメニュー」より
お申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン

学び・教育・各種検定試験

大学・短大・専門・小・中・高校等お支払い

あなたと、コンビニに、
FamilyMart

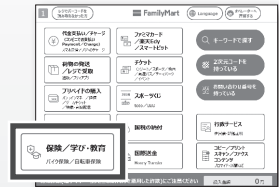
マルチコピー機

<https://www.family.co.jp>

最寄りの「ファミリーマート」にある
「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「保険／学び・教育」より
お申込みください。



保険／学び・教育

学び・教育

大学・短大・大学院 入学検定料支払いサービス

横浜国立大学

をタッチし、申込情報を入力して「払込票／申込券」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

①コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi、マルチコピー機)が出力されますので、
30分以内にレジにてお支払いください。



*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料	入学検定料(5万円未満)1件につき	税込 550円
-------	-------------------	---------

(注) 前日日程及び後日日程の両方に出願する場合は、2件分の払込手数料がかかります。

(セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ)

②お支払い後チケットとレシートの2種類を お受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または
「払込受領証」(Loppi)。



(ファミリーマート)

②お支払い後 レシート(受領書)を お受け取りください。

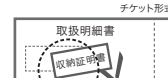


3 出願

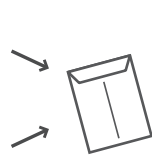
「取扱明細書」または「払込受領証」の場合、
「収納証明書」部分を切り取り、
「レシート」の場合、レシートをコピーして本体を
入試要項などの指示に従って郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は
使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

セブン-イレブン
ローソン
ミニストップ



ファミリーマート



交通案内図

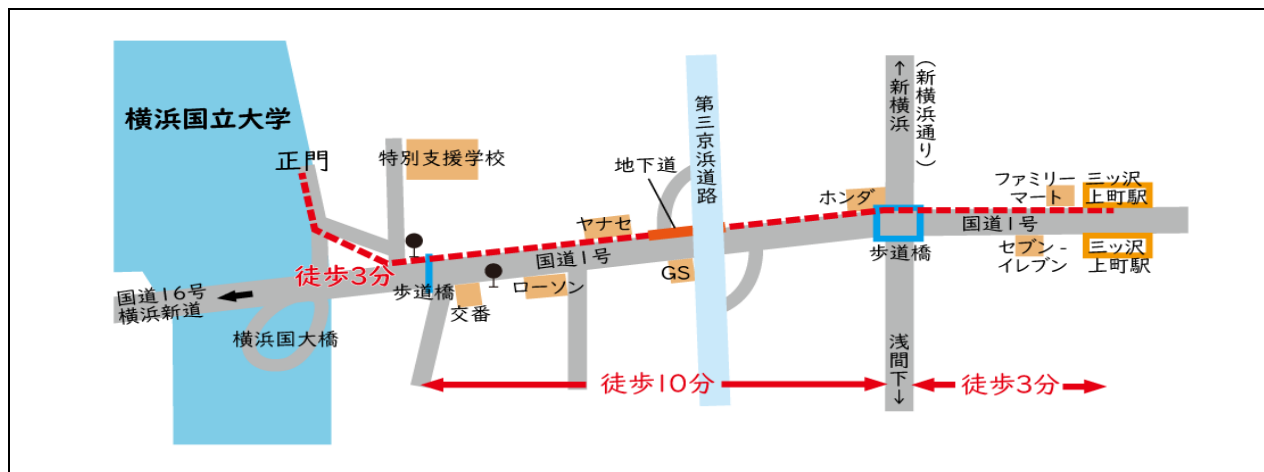
※本学までの経路の詳細は、本学ウェブサイトの「アクセス案内」を参照してください。

<https://www.ynu.ac.jp/access/index.html>

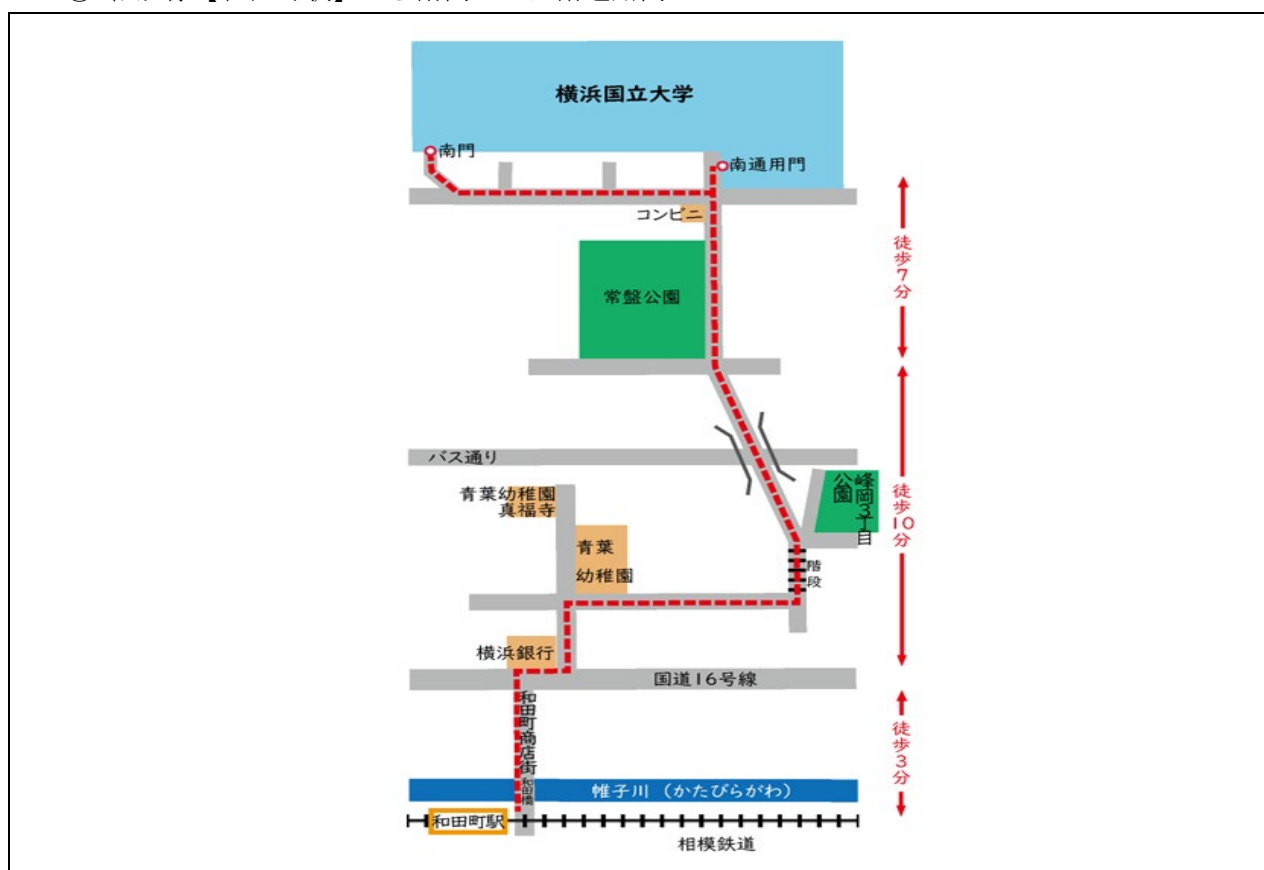
※羽沢横浜国大駅から本学までの経路には、歩道が非常に狭い箇所がありますので、通行には十分注意してください。

※バスは、運行本数や乗車人員に限りがあるほか、渋滞や悪天候の影響を受けやすく、予測した時間どおりに本学へ到着できないことがあるため、試験当日はバスの利用を推奨していません。

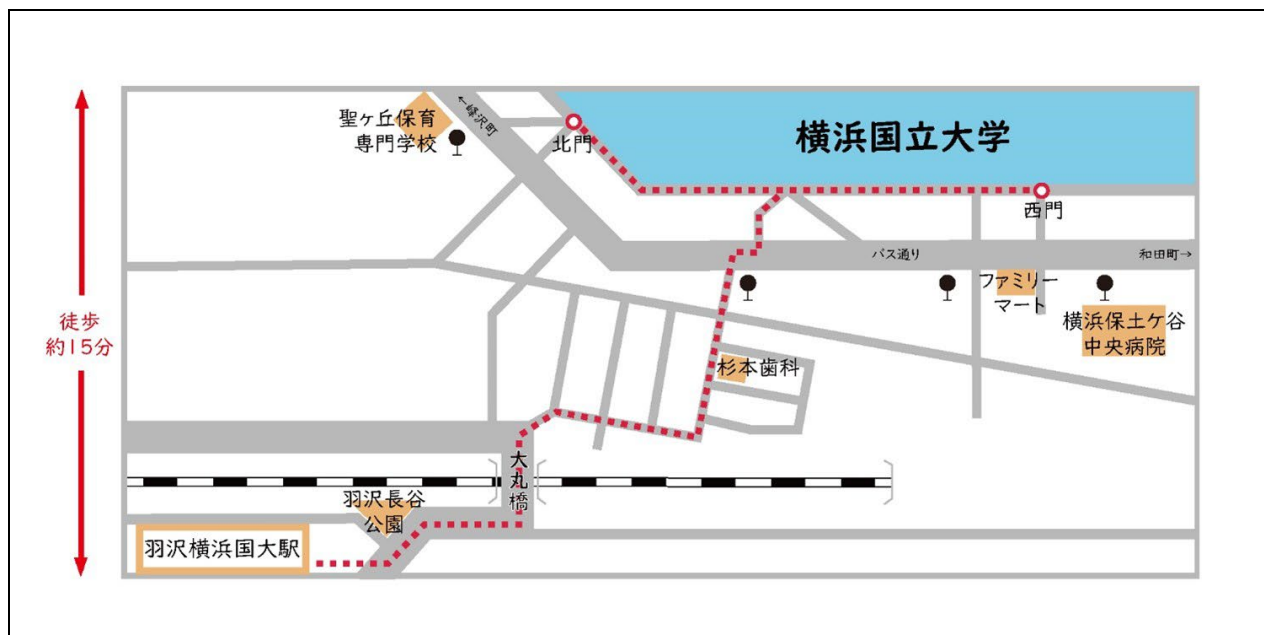
① 横浜市営地下鉄線【三ツ沢上町駅】(改札を出て右側2番出口) から正門へ



② 相鉄線【和田町駅】から南門または南通用門へ



③ 相鉄線・J R 線【羽沢横浜国大駅】から西門または北門へ



④ バス【横浜駅西口】から正門または大学構内（平日のみ）バス停留所へ



バス会社	乗り場	行き先	【下車停留所】
横浜市営バス	11 番	202 系統「(和田町経由) 横浜駅西口行」 208 系統「(市民病院経由) 横浜駅西口行」	岡沢町
	14 番	循環内回り 201 系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内（注 1）
	14 番	急行 329 系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内（注 1）
相鉄バス	10 番	浜 10 系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内（注 1）
	10 番	浜 5 系統「交通裁判所経由横浜駅西口行」	岡沢町
神奈中バス	13 番	01 系統「中山駅行」	岡沢町

注 1 大学構内のバス停留所（横浜国立大学正門前、国大中央、国大北、国大西、大学会館前、国大南門）は、平日のみ利用可能です。

注 2 上記のバス案内には、運行本数が少ない路線や土曜日は運行しない路線も含まれます。
バスの発車時刻等は、各バス会社のウェブサイト等で確認してください。

キャンパス案内図



不測の事態が生じた場合における本学からの情報提供について

公共交通機関の乱れや自然災害、人為災害、疫病・感染症の影響などにより、所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態が生じた場合は、志願票に記載されている E-mail にお知らせします。また、横浜国立大学理工学部（入試情報）公式 X(旧 Twitter)アカウント(@ynu_es_nyushi)でもお知らせします。

なお、これらの不測の事態が生じた場合は、試験日程や入学者選抜方法を変更した上で、入学者の選抜を行うことがあります。

横浜国立大学理工学部入試係

TEL : 045-339-3821

E-mail : ses.nyushi@ynu.ac.jp

横浜国立大学ウェブサイト <https://www.ynu.ac.jp/>

ChatGPT をはじめとする生成 AI の利用について

横浜国立大学では、学生に対して、ChatGPT などの生成 AI に対する注意喚起を行っています。入学試験に関しても、下記の注意事項を踏まえて、必要な提出書類等の作成を行うようお願いします。

なお留学生の皆さんは、下記の他、必要に応じて、各国・地域の方針・法令等も踏まえるようお願いします。

注意事項

生成 AI に入力した情報は、AI の学習に利用されたり、意図せず漏洩したりする恐れがあります。また生成 AI の出力する情報は、出典が明らかではなく、虚構や、偏った主張、倫理上問題のある表現などが含まれている危険性があります。

出願書類等の作成に当たっては、横浜国立大学の「入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」を確認し、不正が疑われたり、入学後に学修上のミスマッチが起きたりしないよう、自らの責任において十分に考えたものを提出してください。

注意!!

試験日や下見時に、本学周辺（特に岡沢町バス停から正門までの間にある通路・階段など）や最寄駅（和田町、三ツ沢上町、羽沢横浜国大）で本学職員を装って受験者を誘導・整理し、受験番号・住所・氏名・電話番号を記入させた後に「現金」を請求する者がいますが、これらの者と本学とは一切関係がありませんので、被害に遭わないように十分注意してください。

問い合わせ先

横浜国立大学理工学部入試係

〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台 79-5

〔窓口取扱時間〕 8:30～12:45、13:45～17:00

土日・祝日及び年末年始（12月26日～1月3日）を除く。

TEL : 045-339-3821

FAX : 045-339-3820

E-mail : ses.nyushi@ynu.ac.jp

※問い合わせは、志願者本人が行うこと。

切手貼付欄
(書留・速達)

速達

240-8501

横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

横浜国立大学理工学部入試係 行

書留引受番号

学校推薦型選抜（女子枠）出願書類在中

学部		理工学部
志望学科		数物・電子情報系学科
志望教育プログラム		電子情報システム 教育プログラム
差出人	住所	〒
	氏名(カタカナ)	
	電話番号	

A4サイズ of 用紙に印刷のうえ、上記太枠内をすべて記入し、
本紙を**角2封筒**に貼り付けて**書留・速達**で郵送してください。

受験番号	※
氏 名	

令和9年度（2027年度） 学校推薦型選抜（女子枠）出願書類等送付内訳書

- 各書類に不備がないことをチェック欄に「○」印を記入して確認してください。
- 提出書類等は、本内訳書を一番上にして、以下①～⑧の順に重ねてクリップで留めてください。出願書類に不備がある場合は受理しないことがあります。
- ※欄は記入しないでください。

【注意】学校推薦型（女子枠）と（一般枠）では出願書類が異なります。

チェック欄	提出書類等	摘 要
	①志願票 (要印刷・A4)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を記入してください。
	②受験票・写真票 (要印刷・A4)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を記入し、出願日前3か月以内に撮影した上半身無帽・正面向きで同一の写真（縦4cm×横3cm）を受験票・写真票の所定欄に貼付してください（顔写真は、アプリ等で加工・修正を施したものは使用できません）。なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼付してください。
	③調査書	文部科学省の定めた様式により出身学校長が作成し、 厳封してください 。 ※被災その他の事情により、調査書が得られない場合には、出願期間前に理工学部入試係までご相談ください。
	④推薦書 (要印刷・A4 3枚)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、記入上の注意に従い出身学校長が作成し、 厳封してください 。 【注意】 学校推薦型選抜（女子枠）と（一般枠）では推薦書の様式が異なります。
	⑤入学確約書 (要印刷・A4)	本学所定様式をダウンロードして印刷し、必要事項を記入してください。
	⑥入学検定料収納 証明書貼付用紙 (要印刷・A4)	入学検定料・払込金額 17,000 円 入学検定料に関する詳細については、「 4. 入学検定料 」を参照してください。 注：本学では、災害等で被災した受験生の進学のを確保する観点から、本学入学者選抜試験において、出願に際し入学検定料免除の特別措置を行います。詳細は本学ウェブサイトをご確認ください。
	⑦返信用封筒 2通	○長形3号（縦23.5cm×横12cm）の封筒2通を準備ください。 ・本人宛1通（410円分の切手を貼付、住所・氏名を記入してください） ・出身学校長宛1通（切手貼付不要、学校所在住所・学校名を記入してください）
	⑧住所・氏名記入 シート (要印刷・A4)	入学手続書類等の送付に使用するので、本学所定様式をダウンロードして印刷し、住所・氏名を正確に記入してください。宛名下部の「様」は消さないでください。

令和9年度（2027年度）横浜国立大学理工学部
学校推薦型選抜（女子枠）志願票

受験番号

※

志望学科

数物・電子情報系学科

志望教育
プログラム

電子情報システム

教育プログラム

記入上の注意

- ・ 黒のボールペンを使用し、明確に楷書で記入してください。
- ・ ※欄は記入しないでください。
- ・ 該当する箇所を○で囲んでください。
- ・ 氏名はなるべく常用漢字を使用してください。常用漢字以外を使用した場合、コンピュータで表記できないことがあります。その場合、合格通知書および入学許可書には、出願時に登録した氏名と異なる漢字に置き換えることがあります。

フリガナ					出願資格	国 公 立 私 その他	高等学校 学 校			
氏 名						年	月	1. 卒業 2. 卒業見込		
生年月日	平成 年 月 日生					1. 全日制 2. 定時制 3. その他（ ）				
						1. 普通科 2. 理数科 3. その他（ ）				
連 絡 先	志願者	〒 - 電話 - -				出身学校担任教師氏名				
		住所				出身学校電話番号 () - () - ()				
	日本国内の 父母等連絡人	氏名				続柄				出身学校所在地 〒 - 住所
		〒 - 電話 - -				住所				

（注）志願者連絡先の電話番号については、携帯電話等、確実に連絡を取ることができる番号を記入してください。

※平均	※概評	※高校等コード					

記入上の注意

- ・ 黒のボールペンを使用し、書体は楷書またはローマ字活字、数字は算用数字を使用してください。
- ・ 志望する教育プログラムを 1 つ記入してください。
- ・ 受験票と写真票には同一の写真を貼付してください（写真の裏面には氏名を記入してください）。
- ・ この用紙は<切り取り線>に沿って切り離し、受験票と写真票は切り離さないで提出してください。
- ・ ※欄は記入しないでください。

----- <切り取り線・切り離してください> -----

令和 9 年度（2027 年度）横浜国立大学 理工学部

学校推薦型選抜（女子枠）

受験票

受 験 番 号	※
志 望 学 部	理工学部
志 望 学 科	数物・電子情報系 学 科
志 望 教 育 プログラム	電子情報システム 教 育 プログラム
フ リ ガ ナ	
氏 名	

<注意>

試験当日は、身分証明書を
持参すること。

写 真 欄

縦 4 cm×横 3 cm

出願前 3 か月以内
に撮影したもの

（顔写真は、アプリ等で加
工・修正を施したものは使
用できません）

----- <切り取り線・切り離してください> -----

令和 9 年度（2027 年度）横浜国立大学 理工学部

学校推薦型選抜（女子枠）

写真票

受 験 番 号	※
志 望 学 部	理工学部
志 望 学 科	数物・電子情報系 学 科
志 望 教 育 プログラム	電子情報システム 教 育 プログラム
フ リ ガ ナ	
氏 名	

写 真 欄

縦 4 cm×横 3 cm

出願前 3 か月以内
に撮影したもの

（顔写真は、アプリ等で加
工・修正を施したものは使
用できません）

※切り離さないこと

受験番号

※

推薦書（女子枠）

＜数物・電子情報系学科＞

（電子情報システム教育プログラム）

令和 年 月 日

横浜国立大学長 殿

立 学校

学校長氏名 印

下記のとおり責任をもって推薦いたします。

記

生徒氏名

推薦する理由

出願資格【要件】(3) で満たしている項目（どちらか片方を満たしていれば資格があります。）

☐ 全体の学習成績の状況が 4.0 以上

☐ 国語、数学、理科、外国語の評定平均値の平均が 4.2 以上
（こちらに該当する場合、右の欄に評定平均値の平均を記入してください。）

評定平均値の平均

1. 学業

2. 志望する理由及び志望学科・教育プログラムに対する適性

3. 趣味, 特技, 生活態度等

4. その他

推薦書記入上の注意

- 学校推薦型選抜（女子枠）と学校推薦型選抜（一般枠）【電子情報システム教育プログラム】では、推薦書の様式が異なるので、ご注意ください。
- 推薦書は、学校長の責任において記入してください。
- 推薦書は、本学ウェブサイトよりダウンロードした様式を使用し、「推薦する理由」に加えて、「学業」・「志望する理由及び志望学科・教育プログラムに対する適性」・「趣味・特技・生活態度等」・「その他」の4つの項目についての所見を記入してください（所見の記入にあたっては、下記＜所見記入上の留意点＞を参照してください）。また、「出願資格【要件】（3）で満たしている項目」のうち、満たしているいずれかの項目の□欄にチェックを入れてください。
- 記入にあたっては、学校長を含めた関係者が、①「基礎的・基本的な知識・技能」、②「基礎的・基本的な知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて探求し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力」、③「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度」について、受験者のありのままの姿を正確に、なるべく具体的な事実をあげて記述してください。また、受験者の努力を要する点などその後の指導において特に配慮を要するものがあればその内容についても記述してください。
- 調査書及び推薦書は、必ず出身学校で厳封してください。
- ※欄は記入しないでください。

＜所見記入上の留意点＞

1. 学業

推薦要件を満たしていることを具体的に説明してください。

2. 志望する理由及び志望学科・教育プログラムに対する適性

本人の意見を聴取するだけでなく、学校長としての意見も記入してください。

3. 趣味、特技、生活態度等

本人の趣味、特技、生活態度等について記入してください。

4. その他

健康状態等について特記事項があれば記入してください。

受験番号

※

入学確約書

令和 年 月 日

横浜国立大学長 殿

私は学校推薦型選抜（女子枠）の選考に合格した場合は、貴大学理工学部
に入学することを確約します。

氏 名 印

平成 年 月 日 生

父 母 等 氏 名 印

本人との続柄

（注）※欄は記入しないでください。

受験番号※

入学検定料収納証明書等貼付用紙

令和 9 年度 (2027年度) 横浜国立大学理工学部 学校推薦型選抜 (女子枠)

志望学科・ 教育プログラム	数物・電子情報系学科 学 科	フリガナ	
	電子情報システム 教育プログラム	氏 名	

収納証明書等 貼付欄

(入学検定料 17,000 円)

○ 「入学検定料 コンビニ支払方法のご案内」で指定されている日本国内のコンビニエンスストアで支払いを行ってください。店内にある情報端末を操作のうえ、必ずレジにてお支払いください。
(「入学検定料 コンビニ支払方法のご案内」については、募集要項を参照してください)

○ 支払いを行ったコンビニエンスストアで発行された下記の書類を、左の枠内に貼り付けてください。

- 「セブン-イレブン」
「取扱明細書」の「収納証明書」部分（切り取って貼り付けてください）
- 「ローソン」、「ミニストップ」
「払込受領証」の「収納証明書」部分（切り取って貼り付けてください）
- 「ファミリーマート」
レシート（受領書）（コピーして原本を貼り付けて提出し、コピーは手元に保管してください）

※欄は記入しないでください。

住所・氏名記入シート

住所	□□□□□□□□
氏名	様
※	

- ・枠内に住所・氏名を明記してください。
- ・合格通知書等の送付に使用するので、正確に記入してください。
- ・「様」は消さないでください。
- ・※印の欄には記入しないでください。